

シグマは2011年度、取引台数1109台達成！！！！

第12回 そうだったのか！シグマの学べるニュース

お客様 各位

この定期配信も御客様にとっても御好評を頂きましてありがとうございます。これからもみなさんのお役に立つ様にみなさんの疑問を解決し、有効な情報をお送りして行きたいと考えています！

Q: 4軸低床のHINO、ISUZUの値動きに関して（ミャンマー）

シグマ回答:

前回のシグマニュースにてH8～のUD,FUSO,日野の4軸低床の買取価格が高騰しておるとお伝えしましたが、その後UD,FUSOの数が足りなくなりHINO、ISUZUの4軸低床にまで価格の高騰が始めました。

ところが、その価格高騰も一服感が出ているのが現状です。特にISUZUに関しては以前通りの相場に戻ってしまいました。理由はUD,FUSOの数が無いので買っていたけど現地にて部品の調達、修理ができないので無理があった様です。

並行輸入車を買って壊れた時に部品が本国取り寄せで2カ月かかるしかもビックリするほど高い。なんて話を耳にした事があると思いますがそれがミャンマーにて一時的に発生した事です。

HINO、ISUZUも良い車なのですが現地にてすぐに部品を用意できないとさすがに働く車ですから色々難しくなってきます。アジアの後進国に関してはまだまだルールが完全に整備されておらず現地の動向がそのまま価格高騰に繋がる部分があります。値段には必ず理由があります。次回は「なぜ4軸低床の需要が急に増えたの？（アジア物流の国際化）」を予定しております。

明確な理由に基づき査定するので安心です。査定依頼を心よりお待ちしております。

本日の回答者：湯浅 フランシス
シグマインターナショナル輸出部 27歳
ペルー出身 日本の大学を卒業後、ジー・トレーディング
に入社し、その後シグマインターナショナル輸出部に所属

言語：スペイン語、ポルトガル語、日本語、英語

査定、お問い合わせは以下の受付担当まで：

シグマインターナショナル株式会社

住所：神奈川県横浜市中区海岸通り3-9横浜ビル4F

TEL：045-680-1742 FAX：045-228-8490 e-mail: info@sigmaintl.jp



圧倒的な海外ネットワークで車両資産を正當に評価いたします。

Create new value by innovation